



おおゆストーン新聞

新年明けましておめでとうございます。

旧年中は格別のご厚情を賜り、誠にありがとうございました。

毎年のことながら、寒さの厳しいこの季節は暖房器具が大活躍。

その分火事にもいっそう気をつけたいものです。昨年11月末

に、社内で火事を想定した避難訓練を実施しました。通報役・

お客様役・誘導役と役割分担をして、手順通りに避難を終える

ことができました。屋外で消火器を使う訓練も行いました。何が起きても慌てないため、

「いざというときの備え」を怠らずにいたいものです。この機会にぜひ、お家の避難



経路の確認や消火器の確認をしてみませんか。お線香や

ローソクの火の消し忘れにもお気をつけください。

今年も皆様のお力になれますよう、スタッフ一同精進して

まいります。どうぞよろしくお願ひ申し上げます。

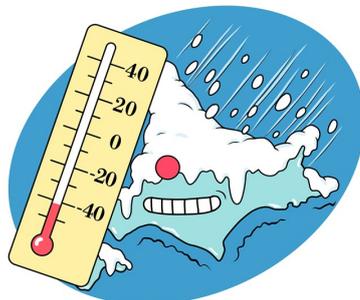


知っていますか? 1月の記念日

●1月25日は「日本最低気温の日」です

北海道上川地方旭川市で、1902年(明治35年)のこの日に日本の気象観測史上の最低気温、マイナス41.0度を記録しました。ちなみに日本の過去の最高気温は、2018年7月23日に埼玉県熊谷市で観測された41.1℃!

2020年8月17日の静岡県浜松市の気温と同じで、2025年現在どちらも「日本最高気温の日」になっています。



■発行者: おおゆ石材

大正12年以来、津軽の皆さまとご一緒に歩んでまいりました。石やお墓のある、豊かな暮らしを、お手伝いしてまいります。



じん おかざき よこやま みかみ

弘前バイパス店 弘前市石川春仕内103-1
浪岡ステーション 青森市浪岡 浪岡細田1-4
ストーンマルシェ 平川市岩館山の井127-3
0120-63-1483 (有)大湯石材店

※仏事クイズの答え: ③

※まちがいさがしの答え: 1)門松 2)鳥居の形 3)お父さんの前髪

😊 ～お墓・仏事のミニ知識～ 😊

★「おみくじ」の元祖、元三大師

気軽に楽しめる占いとして身近な「おみくじ」。

初詣では必ずおみくじを引く、という方も多いのではないのでしょうか？古代、おみくじは神の意思を占うものとして用いられてきました。現代のおみくじの元祖と言われているのは、平安時代の天台宗の僧侶慈恵大師で、観音菩薩に祈念して授かった五言四句の偈文(げもん)100枚のうち1枚を引かせたのがおみくじ



の原型と言われており、江戸時代になってこれが全国に広まっていきました。慈恵大師は1月3日に亡くなったことから元三大師とも呼ばれ、比叡山延暦寺の元三大師堂は「おみくじ発祥の地」として知られています。

仏事クイズ Q&A

知っているようで知らない仏事のことや言葉の意味をクイズで確かめてみましょう。



お墓に彫刻されている「家紋」。現在日本に存在する家紋は、何種類あるといわれていますか？

- ① 500種類
- ② 1000種類
- ③ 5000種類



一般的な分類では240種類ほどが存在するそうですが、細かく分類すると約3万種類とも言われています。



まちがいさがし



上下の絵に間違いが3個あります。探してみましょう。

※クイズとまちがいさがしの正解は、表面の一番下の部分をご覧ください。

ご縁を大切にしたいとの想いで、発行しています。